



ママ、ガマンするよ!

幼児や児童の我慢・耐性はどうしたら育つでしょうか。大人は思うように物事が進まなくても周囲の条件を考えて我慢することが出来ます。しかし、二歳位の乳児は我慢ができなくてすぐ怒ったり泣いたりします。やがて五歳位になるとかなり怒りっぽい子も情緒が安定して怒らなくなります。

ところが五歳になっても、六歳になっても、時には小学生になっても、ちよとしたことですぐ怒り、泣きわめき要求をおそれとします。そのうなると親にはおそろ

ろし、よくないと知りながらも子に負けてしまいます。こういう子は一人っ子、長子、末っ子に多いようです。家の中ではいつも甘やかされ家じゅうがその子のことはかり考え、心配し、大切に家の中で育てられた子に多いのです。その結果心身ともに抵抗がなくなり、早熟な子に自主・独立に欠け、神経質で我慢のできない子になってしまいます。このような子にしないためには(一)に社会性を育てること、(二)に情緒的に安定した家庭環境をつくることです。

社会性を育てるということとは、友達と遊べることです。仲良く遊んだりときには喧嘩をしたり、すねたりしながら自然に友達と遊んでいるうちに我慢することができるようになります。情緒の不安定な子に育つのは環境と深い関係があります。子どもが、あれが欲しい、これが欲しいというときとすぐ買いつけたり、多少困ったことだと思ってもしつこくねだられと言わなければならないということは望ましくないのです。子どもの要求に従って行動する親のことを盲従型の親といえます。盲従する親では情緒の安定した子は育ちません。子どもの行動や要求に対しては、親を初め家じゅうが一貫した指導ができるような環境にしたいものです。子どもの要求が適当かどうかを家族全

体で見極めて、不適当なときには毅然としてそれを退けることが望まれます。毅然として退けるとは、大声で叱ったり、ぶつたりすることではなく、不適当である理由を何回もわかるように話してやることです。

適当か不適当かは、その基準が家によって異なりますが、何万円もするファミコンや玩具は不適当でありましょう。毎月数千円も小づかいを与えるのもよくないでしょう。自分の子の持物も、小づかいも派手にならないことを心掛けひかえめにすることが必要ではないでしょうか。

教育相談室

電話 11111 内線 216

「品評会」

農林産物品評会は次の八部門に分けて展示・審査を行います。

- (1)穀類の部 (2)葉菜の部
- (3)根菜の部 (4)果菜の部
- (5)花き・花木・盆栽の部
- (6)畜産の部
- (7)農産物加工品の部
- (8)その他農林産物の部

問合せ

都留市農協 電話 434505
市農林課 電話 1111
内線 273

読書週間 10月27日～11月9日

がはじまっています
図書館から
11月の新着図書のご案内



陽の光に紅葉が映し出され、一段と秋も深まりました。読書週間も始まっています。どうぞお立ち寄りください。

◇一般図書◇

どの本もよめませんか?
日本子ども本研究会
中央線歴史散歩 萩原良彦
大蔵省主計局 栗林良光
やさしく編める女の子のセーター 雄鶏社
たまに行くならこんな店 雄鶏社
おしゃべり交響曲 柴田南雄

時計、アデュー・リベール 倉本聡
遠いアメリカ 常盤新平
アーリーオータム 平中悠一
富士の月晩上・下 津本陽
離婚しない女 連城三紀彦
美食倶楽部 林真理子
白熱化した言葉 吉本隆明
街で話した言葉 山田太一
マイアミ・バイス
ステファン・グレイブ
洪水のあと P.C. ヤシルド
日本合わせ鏡の贈り物
トマス・フィッツシモンズ

◇児童図書◇

母と子でみるターニャの詩え? がん! になる本
ネコがネコ舌なのは どうしてなの?
星座の見つけかた
紙飛行機を飛ばそう
冒険キャンブ大作戦
キキとララのハンカチあそび
ノントアンすころく
ほか八十七冊
一般図書 一九二冊
児童図書 九十五冊